

凡 例

1. 資料の最終収録年は原則として平成20年または平成19年度としたが、資料の有無、その他の理由で適宜伸縮している。
2. 統計表の数字の単位は原則として上部右端に示したが、一部表中に記入したものもある。また、一見明瞭なものは記載を省略した。
3. 表側、表頭の「何年」とあるのは暦年、「何年度」とあるのは4月から翌年3月までのことである。
4. 単位未満は四捨五入を原則とした。従って合計の数字と内訳の計とが一致しない場合がある。
5. 本書に収録した数字ですでに公刊された数字と相違するものは、本書編集の際訂正を加えたものである。
6. 統計表中の（）内市町村名は、旧市町村名である。
7. 統計表中の符号の用法は次のとおりである。

「0」 単位未満のもの

「－」 皆無または該当数字のないもの

「…」 不詳なもの

「X」 事業所数などが2以下のため秘密保持のため公表を控えたもの

「△」 減少、減額